剛毅果断

神守中学校
令和元年度　第２学年　学年通信
No.　5
令和元年６月１２日発行

十分に学習できていますか？

先日は、授業公開と部活動懇談にご参加いただき、ありがとうございました。授業では、５月の野外学習で学んだことのレポート発表をしました。保護者の方の前での発表ということで、生徒は緊張感をもって話すことができたと思います。また、部活動参観では、普段の部活動での様子を見ていただきました。大きな声を出して練習する姿や集中して活動に取り組む姿など、普段、なかなか見ることのできない部活動の様子を見ていただくことができたと思います。

さて、来週は中間テストが実施されます。提出課題に計画的に取り組んでいるでしょうか？テスト直前になって慌てて取り組んでいないでしょうか？課題に丁寧に取り組むことで、ある程度の力は身につくと思います。それを雑に書くだけでは、何も身につきません。最低限の課題にきちんと取り組む気持ちをもちましょう。

また、学習時間は、十分に取れているでしょうか？学習計画表を見させてもらうと、テスト前でも１日30 分ほどしか時間をとっていない人が何人もいました。もちろんただ長い時間学習すればよいというわけではありませんが、自分にとって必要な学習時間が確保されていないと、学力は定着していかないでしょう。時間は無限にあるわけではありません。自分にとって一番有効な時間の使い方をするように考えましょう。

６月１３日・１４日のＳＴ後に『学習相談』があります。テスト範囲の学習内容で分からない問題を個別に先生に聞くことができます。この機会をぜひ活用してテスト対策を万全にしましょう。

最後まで負けない気持ち

先月の海部地区中学校陸上競技大会では、見事、男子は総合優勝、女子は準優勝という素晴らしい結果をもち帰ってきました。これは練習の成果と仲間の大きな声援によってもたらされたものだと思います。

この勢いを受け継ぐのは、特設相撲部です。６月１５日（土）に海部地区中学校相撲大会が永和中学校で開かれます。相撲の練習の基本は、「四股」と「すり足」です。とても単純そうな動きに見えますが、きちんと形をつくらないと力はつきません。これを毎日何十回とくり返してきました。とても地道な練習ですが、２年生からは伊勢力都くんと井村強くんの２名が取り組んできました。

相撲をとる時に大切なことは、「負けない気持ちをもち続けること」です。相手よりも長く土俵に残ること、相手より先に倒れないこと、その気持ち一つで結果が変わることがあります。強い気持ちをもって堂々と勝負してきてほしいと思います。